

## 令和5年度 第12回豊田市藤岡地域会議 議事録

開催日時	令和6年3月14日(木)	開会	閉会
		19時00分	20時45分
会場	藤岡交流館 多目的ホール		
出席者	現委員 16名出席(欠席者:中根委員)		
	就任予定者 10名出席		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、林担当長、内野書記		
	近藤市議		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 地域会議会長あいさつ 3 次期地域会議への引継ぎ (1) 令和4年度、令和5年度の地域会議の活動について (2) 現地域会議委員から次期地域会議に伝えたいこと (3) 質疑応答及びグループワーク 4 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など) 5 事務連絡 第9期地域会議委員退任者 お礼状の交付について		

### ■ 議事(要約)

#### 3 次期地域会議への引継ぎ

##### (1) 令和4年度、令和5年度の地域会議の活動について

会長から、第9期地域会議が取り組んできた諮問答申及び市長への提言について説明した。

##### (2) 現地域会議委員から次期地域会議に伝えたいこと

副会長から、過去の地域会議定例会、代表者会議及びふりかえりシートで、次期地域会議に伝えたいことについて出た意見を「議論してほしいテーマ」、「地域会議の開催日程について」及び「次期地域会議に期待すること」の3つに分けて説明した。

##### (3) 質疑応答及びグループワーク

現委員と委員就任予定者が2グループに分かれ、疑問点や現委員の助言等についての意見交換を行い、その後「藤岡支所・藤岡交流館周辺の拠点性を高めるには何をしたらよいか」をテーマに、グループワークを行った。主な意見は、以下のとおり。

#### ア グループA

- ・道の駅のように整備するのはどうか。
- ・石畳ふれあい広場のように物を売買できるようにする。
- ・交流館でテントを借り、イベントを実施する。

- ・休耕田を活用するのはどうか。2種類の白いひまわりがあり、目玉にできるのではないか。
- ・他の地域を知って、アイデアを増やせるようにする。
- ・子どもの遊び場が少ない。畑を借り上げての体験など争奪戦となっており、就学前の子は特に遊べる場が無い。
- ・子どもが主役となるイベントを開催すれば親が集まるというように、モノだけでなく人を集める何かを考えるのが必要ではないか。

## イ グループ B

- ・地元の物産展を定期的で開催する。
- ・飯野地内にある公園などを利用し、人を集める工夫をする。
- ・他の地域から情報を得るなかで、藤岡ならできるものが見えてくるのではないか。
- ・貸し農地として休耕田を活用し、都心の人が定期的に藤岡に来る仕組みを作る。
- ・藤岡での体験プログラムのPRを地道に行い、地域外の人に興味を持ってもらい、訪れてもらう機会を増やしていく。
- ・リサイクルステーションを支所・交流館の近くに持ってくるなど、住民の日常生活に関われる仕掛けをする。

## 4 報告

### (1) 委員からの報告（各団体の活動など）

藤岡地区高齢者クラブ連合会、藤岡地区コミュニティ会議から報告があった。

## 5 事務連絡

### (1) 委員からの報告（各団体の活動など）

支所長から、令和5年度をもって地域会議委員を退任する委員にお礼状を渡した。

### 【今後の開催予定】

第1回地域会議（4月11日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）